



CONTENTS

議長・副議長の就任に際して	P2
令和7年第2回臨時会報告	P2
議会の役員構成	P3
所属機関等委員・表紙紹介	P4

作品1 金鯰鍬鑢釵十一環図 南(左)
作品2 金鯰鍬鑢釵十一環図 北(右)

熊崎 敦士

KUMAZAKI Atsushi

名古屋芸術大学 芸術学部

2024年度 卒業制作

議長・副議長あいさつ



議長

永津 正和



副議長

浅利 公恵

市民の皆様におかれましては、日ごろから市議会に対しまして、格別なご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、議員各位のご推挙により議長・副議長に就任いたしました。誠に光栄であるとともに、その使命と責務の重大さを痛感し、決意を新たにいたしております。

現在、本市には、公共施設の老朽化に伴う改修や社会保障関係の経費の増加、長引く物価高騰への対策、激甚化する自然災害への備えなど、長期的な観点に立って取り組むべき課題が山積しております。市民の皆様から負託を受けた二元代表制の一翼を担う市議会といたしましては、市当局と活発な議論を交わしながら課題解決に向け、議会としての役割をしっかりと果たしてまいりたいと存じます。

今後も市民の皆様の声に対しまして、真摯に耳を傾け、市政に反映すべく全力で取り組んでまいり所存でございますので、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます、就任のごあいさつとさせていただきます。

令和7年第2回臨時会報告

令和7年第2回臨時会が5月13日に招集され、以下の議案を審議し、それぞれ原案のとおり同意しました。

第2回臨時会

- 議案第51号 北名古屋市教育委員会委員の任命について
- 議案第52号 北名古屋市監査委員の選任について

議会の役員構成決まる

◎ 委員長 ○ 副委員長

議長 永津 正和
副議長 浅利 公惠
監査委員 (議員選出) 桂川 将典

議会運営委員会

◎ 福岡 康 ○ まみや文枝
神田 薫 上野 雅美
さいとう裕美 渡邊麻衣子
井上 一男 熊澤 真澄
清水 晃治

※政治倫理委員会を兼ねる

鉄道連続立体交差事業等 検討特別委員会

◎ さいとう 裕美 ○ 熊澤 真澄
【 全議員で構成 】

□ 会長 □ 副会長

議会改革推進協議会

□ 桂川 将典 □ まみや文枝
【 全議員で構成 】

議会広報広聴委員会

◎ 浅利 公惠 ○ 桂川 将典
上野 雅美 渡邊麻衣子
梅村 真史 熊澤 真澄
つるたりえ

常任委員会

総務常任委員会

◎ 清水 晃治 ○ 渡邊麻衣子
沢田 哲 神田 薫
つるたりえ 小村 貴司

福祉教育常任委員会

◎ 井上 一男 ○ 伊藤 大輔
永津 正和 まみや文枝
梅村 真史 福岡 康
川淵 康宏

建設常任委員会

◎ さいとう裕美 ○ 熊澤 真澄
浅利 公惠 上野 雅美
桂川 将典 ひろた幸治

予算決算常任委員会

◎ 神田 薫 ○ まみや文枝
【 全議員で構成 】

一部事務組合議会

西春日井広域事務組合議会議員

永津 正和 清水 晃治
渡邊麻衣子 神田 薫
つるたりえ

北名古屋衛生組合議会議員

永津 正和 井上 一男
伊藤 大輔 まみや文枝
梅村 真史 福岡 康
川淵 康宏

北名古屋水道企業団議会議員

浅利 公惠 さいとう裕美
熊澤 真澄 沢田 哲
上野 雅美 桂川 将典
ひろた幸治



議会だよりが
アプリで
読めます。

附属機関等委員

名 称	氏 名
北名古屋市国際交流協会	永津 正和 清水 晃治
北名古屋市庁舎のあり方検討委員会	清水 晃治
北名古屋市国民健康保険運営協議会	井上 一男 伊藤 大輔 福岡 康
北名古屋市民生委員推薦会	井上 一男
北名古屋市社会福祉協議会理事会	井上 一男
北名古屋市社会福祉協議会評議員会	福岡 康
北名古屋市通学区域審議会	永津 正和 井上 一男 伊藤 大輔
北名古屋市給食センター運営委員会	井上 一男
公益社団法人 北名古屋市シルバー人材センター理事会	浅利 公恵
北名古屋市防災会議	永津 正和
北名古屋市国民保護協議会	永津 正和
水場川排水機場管理協議会	永津 正和
中江川改修促進協議会	永津 正和 さいとう 裕美
北名古屋市都市計画審議会	永津 正和 さいとう 裕美 熊澤 真澄 上野 雅美 桂川 将典 浅利 公恵 ひろた 幸治



表紙紹介

名古屋芸術大学 芸術学部 2024年度 卒業制作

熊崎 敦士 KUMAZAKI Atsushi

作品1 金鯰鍬鑢釵十一環図 南(左)

作品2 金鯰鍬鑢釵十一環図 北(右)

名古屋城の金鯰をオマージュして描いた。数ある鯰の中でも特別な地位を築き上げ、名古屋、日本を代表する文化財としても気品高い存在が、卒業制作に最適であると考えた。私の制作を象徴する羅列した丸にも箔を使用し、絢爛さを画面全体で打ち出せるようにしている。赤みを帯びた丸のテクスチャーは、この4年間で見つけれられた中で最も良い配色の組み合わせによって成り立っている。実測図をもとにデザインし直した金鯰を、120号2枚で編成した。